

<別紙 2 >

令和 7 年度ライフプラン設計講座の実施について

1 事業目的

高校生をはじめとする若い世代に、仕事、結婚、妊娠・出産、子育て等の様々なライフイベントについて積極的に考え、将来のライフプランを希望を持って描く機会を提供する。

2 事業概要

県内から実施を希望する 10 校※を募集し、令和 4 年度に作成した冊子「MY LIFE PLAN」や令和 6 年度に作成する「ライフプラン形成支援デジタルブック」を活用し、助産師やファイナンシャルプランナー等による講義を実施するほか、将来のライフプランを考えるグループワークを実施する。

※ より多くの高校生が受講できるよう、令和 7 年度から **10 校に拡大**しました！

3 講座内容

「講義パート」及び「ライフプランについて考えるグループワークパート」を基本とし、1 校につき授業の 2 コマ分（同日でも別日でも可）で実施。

「講義パート」は、妊娠・出産やプレコンセプションケア、ファイナンシャルプランに係る講義（岩手県看護協会、日本 FP 協会岩手支部等）等、各学校と相談して決定する。

4 実施方法

- ・ 家庭科の授業（生活設計）として実施
- ・ 総合的な探究の時間の一環として実施
- ・ 卒業を控えた 3 年生への特別授業として実施 など

5 実施時期

令和 7 年 5 月から令和 8 年 2 月までの間の、各学校が希望する時期

6 令和 6 年度の実施状況について

- ・ 令和 6 年 10 月 29、30 日 杜陵高等学校（対象 1、2 年生：16 名）
- ・ 令和 6 年 11 月 28 日 釜石商工高等学校（対象 3 年生：57 名）
- ・ 令和 6 年 12 月 6 日 江南義塾高等学校（対象 3 年生：75 名）
- ・ 令和 6 年 12 月 19 日 大迫高等学校（対象 3 年生：15 名）
- ・ 令和 7 年 2 月（予定） 花北青雲高等学校（対象 1 年生：150 名）

7 令和 5 年度の実施状況について

令和 5 年度の実施状況については、以下の県ホームページに掲載しております。

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/kosodate/shien/kosodate/1074947.html>

【高校生感想】

- ・ 給料や休暇など表面上のことだけではなく、社会環境や仕事内容も確認して入社する会社を選ぼうと思えた。仕事を楽しみながら、趣味を両立できる会社に入りたい。
- ・ 自分に合う仕事はどんな仕事なのか考えておくことが大事だと思ったし、行き詰った時は自分の周りばかりに目を向けるのではなく、広い視点で物事を見る事が大切だと学ぶことができた。
- ・ 自分のライフプランを考えることが自分のためだけではなく、相手にもつながる所があるのではないかと思った。将来の自分が困らないように、日々の生活環境を整えていきたいと思った。
- ・ 人生は長いように感じるが、結婚して出産するとなると意外と時間がないと思った。自分は焦ってしまうかもだけど、大人たちはどのように自分の家庭を築いているのか知りたくなった。
- ・ 自分のライフプランを考えることで、将来へのイメージがついた。就職後、何をしてどのような家庭を築くかなど、しっかり考えることができた。高校生のうちから考えておくことが大事だと分かった。
- ・ 妊娠や出産はまだまだ先のことだと思っていたけど、健康な子を産むためには、今から健康管理をすることが大切だということが知れて良かった。
- ・ 自分のライフプランを考えながら生活し、選択することが大切だと分かった。また、産婦人科に行ったり、食事に気をつけたり、自分の体を守るだけでなく、相手の体も大切にできるようになりたいと思った。
- ・ 出産は、歳を取るにつれてしづらくなり、タイムリミットがあるため、早いうちにちゃんと自分のライフプランを考え、しっかり向き合っていくことが大切だと思った。
- ・ 年齢が上がると出産が難しくなることは知っていたが、それは40歳過ぎたらだと思っていたから少し驚いた。
- ・ 皆思っていた以上に将来やりたいことが決まっていることが多く意外だった。子どもがほしいという気持ちや結婚願望は今のところないが、先になって考えることがあったら今回のことを参考にしたい。